

科目名	法律学基礎演習 I	
担当者	中野 進 / NAKANO, Susumu	
科目情報	法律 / 必修 / 前期 / 演習 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	まず、法的な基礎知識を習得し、その上で、実際の裁判の実態に関して理解を深めるのが、この授業の目的です。
	到達目標	民事裁判の実態が理解できる。 判決書の全文が読める。
授業計画	(1) 裁判に関する基礎知識 (2) 国内法の法源 (3) 本案に関する事実の概要 (1) (4) 本案に関する事実の概要 (2) (5) 本案に関する事実の概要 (3) (6) 調停に関する管轄権問題 (1) (7) 調停に関する管轄権問題 (2) (8) 裁判に関する管轄権問題 (1) (9) 裁判に関する管轄権問題 (2) (10) 31チャンネルの原状回復義務問題 (1) (11) 31チャンネルの原状回復義務問題 (2) (12) 31チャンネルの原状回復義務問題 (3) (13) 共同受信設備の維持管理義務問題 (1) (14) 共同受信設備の維持管理義務問題 (2) (15) 総まとめ (本件訴訟から得た教訓)	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・4回おきに小レポートを課す。
使用教材・参考文献	【教】 中野進『2割司法 (完結版)』近代文芸社 2004年 4-7733-7123-4	
成績評価方法と基準	【方法】 テスト (80%)、レポートや出席点など (20%) 【基準】 出席しない者は不合格とする。	
備考	予習と復習を行ない、且つ、問題点を自分で考える習慣を身に付けるように心掛けて下さい。	